

●経済学部2年次以降の履修モデル

経済学部では、3年次から「経済学科」または「国際経済学科」のいずれかに所属します。両学科のカリキュラム上の大きな違いは、3年次から履修できる展開科目B群にそれぞれの学科に特徴的な科目が配置されている点です。3年次からは、自分の所属する学科の展開科目を重点的に履修することになりますので、2年次には、自分がどの分野を重点的に学びたいか(興味があるか)という点を意識した学習計画を立ててください。

以下に、分野ごとの学習計画を立てる際の参考として、分野別履修モデルを掲げます。ただし、これらのモデルはあくまで参考例ですので、実際に学習計画を立てるにあたっては、卒業要件を考慮しながら、みなさんの関心や学習希望に合わせて、適宜、科目を組み替えて差し支えありません。

【経済学科】分野別履修モデル

分野	科目区分	A群(2年次以上)	B群(3年次以上)
財政 ・ 政策	基本科目	ミクロ経済学a・b マクロ経済学a・b 計量経済学a・b など	中級ミクロ経済学a・b 中級マクロ経済学a・b 経済統計a・b など
	展開科目	経済政策a・b 財政学a・b 公共経済学a・b など	社会政策a・b 地方財政論a・b 社会保障論a・b など
金融 ・ 証券	基本科目	ゲーム理論a・b 経済数学a・b ミクロ経済学a・b など	中級ミクロ経済学a・b 中級マクロ経済学a・b パソコン経済分析a・b など
	展開科目	金融論a・b 金融経済学a・b 証券市場論a・b など	国際金融論a・b 産業組織論a・b 金融工学a・b など
環境 ・ 資源	基本科目	経済学原理a・b 経済哲学a・b 経済発展の理論a・b など	現代資本主義論a・b 社会思想史a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	環境経済学a・b 食糧・資源問題a・b 地球環境問題a・b など	環境ビジネスa・b 生活空間論a・b 生活経済論a・b など
社会 福祉 ・ コミュニティ	基本科目	経済哲学a・b 欧米経済史a・b 経済学史a・b など	景気循環論a・b 現代資本主義論a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	経済政策a・b 公共経済学a・b コミュニティの経済学a・b など	社会保障論a・b コミュニティ福祉論a・b 生活経済論a・b など
日本 経済	基本科目	日本経済史a・b アジア経済史a・b 経済学史a・b など	景気循環論a・b 現代資本主義論a・b 社会思想史a・b など
	展開科目	日本経済論a・b 経済政策a・b 国際経済学a・b など	現代産業論a・b 中小企業論a・b 労働経済学a・b など

【国際経済学科】分野別履修モデル

分野	科目区分	A群(2年次以上)	B群(3年次以上)
グローバル 経済	基本科目	ミクロ経済学a・b マクロ経済学a・b 計量経済学a・b など	中級ミクロ経済学a・b 中級マクロ経済学a・b 経済統計a・b など
	展開科目	国際経済学a・b 世界経済論a・b 日本経済論a・b など	開発経済論a・b 国際貿易論a・b 国際金融論a・b など
国際 開発	基本科目	経済学原理a・b 経済哲学a・b 経済発展の理論a・bなど	景気循環論a・b 社会思想史a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	世界経済論a・b 地球環境問題a・b 食糧・資源問題a・b など	国際開発協力a・b 経済地理a・b 開発経済論a・b など
国際 地域 経済	基本科目	欧米経済史a・b アジア経済史a・b 日本経済史a・b など	景気循環論a・b 現代資本主義論a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	日本経済論a・b 国際経済学a・b 世界経済論a・b など	中国経済論a・b EU経済論a・b アセアン経済論a・b など